

温室効果ガス削減実施状況報告書

令和 3 年 7 月 15 日

広島県知事様

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
提出者 三菱電機株式会社 福山製作所
所長 竹内 敏恵



広島県生活環境の保全等に関する条例第100条の2第1項の規定により、温室効果ガス削減実施状況報告書について、次のとおり提出します。

事業所の名称	三菱電機株式会社 福山製作所		
事業所の所在地	広島県福山市緑町1番8号		
実施状況の内容	別紙のとおり		
連絡先	担当部署	生産システム推進部 環境管理課	
	担当者氏名	徳田 浩一	
	電話番号	084-926-8260	
	e-mail	Tokuda.Koichi@dx.MitsubishiElectric.co.jp	
※受理年月日	年	月	日
		※整理番号	
※備考			

- 注 1 実施状況の内容については、別紙によることとして、規則第75条の2第2項に掲げる事項について記載するものであること。
2 ※の欄には、記載しないこと。
3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とすること。

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

三菱電機株式会社 福山製作所

(2) 事業所の所在地

広島県福山市緑町1番8号

(3) 業種

2914 配電盤・電力制御装置製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成 26 (2014) 年度を基準年度とし、
令和 元 (2019) 年度から令和 4 (2022) 年度までの 4 年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO ₂				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量														
実績に対する 自己評価	実績に対する自己評価													

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産高(億円)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成26年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
エネルギー 起源CO ₂	16.12	12.25	12.64	11.33	11.17				
		-24.0	21.6	29.7	30.7	100.0	100.0		
非エネルギー 起源CO ₂	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
メタン	0.01	0.01	0.01	0.01	0				
		10.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0		
一酸化二窒素	0.02	0.01	0.02	0.02	0				
		-50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0		
その他 温室効果ガス	0.00	0.00	0.00	0.00	0				
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
温室効果ガス 排出量総計	16.15	12.28	12.67	11.36	11.20				
		-24.0	21.6	29.7	30.7	100.0	100.0		
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	5.88	4.87	4.90	4.60	4.895				
		-17.2	16.7	21.8	16.8	100.0	100.0		
実績に対する 自己評価	基準年度比の温室効果ガス排出量原単位において30.7%削減を達成した。 また、エネルギー原単位は前年度より悪化した、電気の排出係数が減少したことにより 温室効果ガス排出量としては減少となった。								

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	太陽光発電による電気使用量削減 (令和2年度実績)	発電量 226,220kWh 排出CO2削減量 132.3t-CO2	発電容量：193kW (生産棟：169kW、事務所棟：24kW)
2	高効率変圧器・空調機・照明器具等更新 (令和2年度実績)	排出CO2削減量 112.4t-CO2	局部変電所変圧器、生産工場等の空調機・照明器具を高効率型へ更新
3	高効率生産設備等への更新 (令和2年度実績)	排出CO2削減量 15.8t-CO2	老朽化設備(電気使用)の更新
4	生産合理化による電気・燃料使用量削減 (令和2年度実績)	排出CO2削減量 194.5t-CO2	生産部門による設備改善、運用改善 塗装設備稼働停止

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	工場周辺の清掃	-	工場周辺の清掃 参加者：延べ9名 河川清掃 5/21 4名、10/13 5名
2	里山保全活動	-	植樹及び草刈 (令和2年度 30ヶ対策で中止)
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。